

令和元年5月19日
今週のベストショット



青松園A 塩浜ジャガーズ 対 奈多サンデーズ戦

四回裏、二死一三塁から起死回生の逆転3ランを放った奈多サンデーズ近藤優太選手。
生涯初HRが貴重な一打となった。

写真：新町ウインズ 早田 主大

奈多グラウンド 打線でピッチャーを援護した、奈多クラブが勝利！

ソルトベイスターズ（2敗）001600 7 酒井●、石井一大門

奈多クラブ （2勝）046010 11 吉田○、馬場口ー安河内

HR：上野（奈多ク） 3BH：野口（ソルト） 2BH：大門、酒井、石井2（ソルト） 盗塁：野口（ソルト）

小雨が降り始めた中で試合は始まった。先発は奈多クラブ 吉田投手、ソルトベイスターズ 酒井投手。二回裏、球が定まらないソルトベイスターズ酒井投手が4四球で2点献上すると、二死満塁で四番馬場口選手がきっちりレフト前2点タイムリーで4点を先制。三回表ソルトベイスターズは、二番吉田選手が内野安打で一死一二塁とすると、三番大門選手が上手く左中間にタイムリーを放ち1点を返す。しかしその裏奈多クラブは反撃を開始。酒井投手から四死球、八番木伏選手のヒットで無死満塁とすると、九番今林（俊）選手の内野ゴロの間に1点。一死一三塁で続く一番今林（祐）選手が上手くショート頭上のグラブを弾くタイムリーヒットで2点目を追加。二番高瀬選手が死球で一死満塁となったところで、ソルトベイスターズは一塁手の石井選手をマウンドに送る。その石井投手から奈多クラブ三番上野選手が、ガツンとレフトフェンス越えの満塁HRで更に4点を追加！三回を終わった時点で1-10と一方的な試合になるかと思われた。しかしソルトベイスターズも負けじと反撃する。四回表、三坂選手がセンター前ヒットで出塁すると、石井選手が二塁打で無死二三塁。続く松浦選手のセンター前タイムリーで1点を返す。二死後、一番坂本選手もセンター前ヒットで二死満塁。三番大門選手がこの日3本目のヒットとなる右中間へ走者一掃の二塁打を放ち3点を追加！続く四番野口選手がセンターを超える三塁打で

7-10と追撃する。しかし反撃もここまで。五回表に奈多クラブは馬場口選手をマウンドに上げると、ソルトベ이스ターズ石井選手に今日2本目となる二塁打を打たれるも、その後を封じる。奈多クラブは五回裏にも1点を追加し、六回が終わって時間切れゲームセットで奈多クラブが勝利。二、三回のチャンスで確実に得点して吉田投手を援護した奈多クラブは素晴らしかった。また、若手とベテランが繋がり得点を重ねたソルトベ이스ターズの打線も素晴らしかった。(記事：三友クラブ 駄原 孝一郎、写真：大坪 和則)



奈多クラブ先発の吉田投手。



ソルトベ이스ターズ先発の酒井投手。



二回裏、チャンスで2点タイムリーを放つ馬場口選手。



三回裏、レフト前ヒットを放つ奈多クラブ七番松田選手。



三回裏、チャンスで満塁HR！奈多クラブ三番上野選手。



送球するソルトベ이스ターズ真弓三塁手。



四回表、先頭打者ヒットのベ이스ターズ六番三坂選手。



四回表、センター前ヒットを放つベ이스ターズ八番松浦選手。



四回表、チャンスで走者一掃二塁打を放つ大門選手。



四回表、中声三塁打のソルトベ이스ターズ四番野口選手。



五回表から2安打に抑えた奈多クラブ馬場口投手。



六回裏、レフト前を放つ奈多クラブ九番今林(俊)選手。

青松園A 両チームらしさを発揮した好ゲーム。勝ったのは？

塩浜ジャガーズ (2敗1分) 003001 6 小関●、立石一狩野
 奈多サンデーズ (2勝) 20030× 5 古賀○、江口一八島

HR: 石内、立石(塩浜ジ) 近藤(優)(奈多サ) 盗塁: 一ノ瀬2、池内(塩浜ジ) 川原、古賀2(奈多サ)

一回表、簡単に二死を取られた塩浜ジャガーズだったが、ここから三者連続四球を選び満塁の好機を得る。しかし見逃し三振で無得点。その裏奈多サンデーズは二、三番が四球で作った好機に、五番宮口選手が左翼前へきっちり運び2点を先制。このままサンデーズのペースで行くかと思われたが、三回表ジャガーズは、一番一ノ瀬選手が左翼前へチーム初安打を放つと、二番石内選手が右翼越えの同点2ランで勢いづくジャガーズベンチ。さらに続く主砲の三番立石選手が中堅越えの二者連続の本塁打で勝ち越し。ベンチに戻って来た立石選手は一言「狙っていた」のさすがと思える一撃でリードを奪う。ここでもう一押ししたかったジャガーズだが、サンデーズ古賀投手が何とか踏ん張った。反撃したいサンデーズは、四回裏先頭の宮口選手が2本目の安打で出塁する。二死ながら好機拡大した所で九番近藤優太選手が値千金の中堅越え逆転3ランを放つ。最終回となった六回表ジャガーズは、先頭の七番竹尾選手が左翼前へ放ち相手ミス等で一死三塁まで進む。すると九番道喜選手が左翼へ1点差に迫る適時打を放ち勢いに乗るジャガーズ。石内選手も安打で続き、二死ながら同点逆転の好機到来。ここで迎えるは、一時は勝ち越しとなる本塁打を放った立石選手。最高の盛り上がりを見せたものの、一邪飛に打ち取られて試合終了。勝ったサンデーズは少ない好機に各々が仕事を果たし、しっかり守りきったチームとしての勝利。一方ジャガーズは最後まで粘ったが、あと1歩及ばず悔しい敗戦となった。勝敗は付き物だが、お互い勝利への執念が見られた痺れる好ゲームだった。(記事：新町ウインズ 野中 一史、写真：早田 主大)



それぞれの練習風景。



奈多サンデーズ先発の古賀投手。



塩浜ジャガーズ先発の小関投手。



フライを処理するサンデーズ神田選手。



全打席出塁したサンデーズ宮口選手。



2つの好守備と本塁打のジャガーズ立石遊撃手。



盗塁を成功させたジャガーズ池内選手。



バント失敗を悔しがるジャガーズ道喜選手。



三回表、本塁打を放ったジャガーズ石内選手。



逆転3ランを放ったサンデーズ九番近藤（優）選手。



五回途中から救援したサンデーズ江口投手。



戦況を見つめるジャガーズ水流監督。



ジャガーズリリーフの立石選手。



最終回、道喜選手の安打で1点差！



一打逆転の期待がかかった立石選手だったが・・・。



勝利のタッチを交わすサンデーズバッテリー。

青松園B 両投手好投も…

奈多フェニックス 0000000 0 今林（勇）△一香山

和白新町パイレーツ 0000000 0 川原△一大濱

3BH：今泉（新町パ） 盗塁：西藤、今林（勇）2（奈多フ）

一回表奈多フェニックスは、二番沖選手、三番西藤選手の連続安打で一死二塁と先制のチャンスをつくと、打席には四番安藤選手。幸先よく先制点といきたいところではあったが、パイレーツ内野陣の好守により併殺打に打ち取られ先制点を逃してしまう。するとパイレーツはその裏、先頭の一歩今泉選手が左中間を深々と破る三塁打を放ち今度はパイレーツが先制のチャンス。しかし、後続が続かずパイレーツも先制点を奪えない。二回以降は両軍投手の好投により得点の機会がなかったが、五回表フェニックスは一死から九番今林（勇）選手が四球で出塁すると次々に塁を陥れ、一死三塁とする。今回こそフェニックスの先制かと思われたが、好投を続けるパイレーツ川原投手に封じられてしまう。そして七回裏、パイレーツは先頭の四番岡山選手が中前打を放ち出塁すると、バッテリーミスにより無死二塁とサヨナラのチャンス。しかしフェニックス今林（勇）投手の粘り強い投球で七番川原選手に死球を与えてしまうが、二死までたどり着く。そして打席には八番佐々木選手。一打サヨナラの場面ではあったが、二ゴロに打ち取り試合終了。両軍投手ともに好投を果たすも、両軍ともに打線が振るわなかった試合であった。（記事：雁の巣ライナース 明瀬 旭 写真：宇野 元康）



和白新町パイレーツ先発の川原投手。



一回表、フェニックスは先制のチャンスだったが…。



奈多フェニックス先発の今林勇太投手。



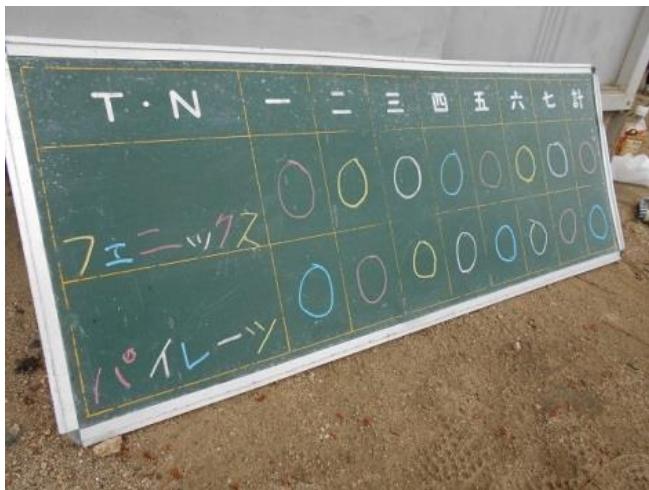
一回裏、パイレーツ先頭の今泉選手を三本間で挟む。



再三の好守で無失点に貢献。パイレーツ今泉遊撃手。



五回表、盗塁を決める今林（勇）選手。三星にも仕掛ける。



なぜかカラフルなスコアボード。丸ばかりで綺麗です。